

「情報公開文書」

多機関研究用

下記臨床研究は「東海大学医学部臨床研究審査委員会」の承認および研究機関の長の許可を得て実施しています。当該情報については、「匿名指定難病関連情報及び匿名小児慢性特定疾病関連情報の利用に関するガイドライン（令和6年4月 厚生労働省健康・生活衛生局）に従って匿名化処理が行われており、研究対象者の氏名や住所等が特定できないよう安全管理措置を講じた取り扱いが厳守されています。

本研究に関する詳しい情報をご希望でしたら問い合わせ担当者まで直接ご連絡ください。また、本研究の成果は学会や論文等で公表される可能性があります。個人が特定される情報は一切公開しません。

## 指定難病データベースを用いた潰瘍性大腸炎の臨床病態の解析

### 1. 研究の対象

2014年4月1日 から 2024年8月31日 までの間に、厚生労働省指定難病データベースに潰瘍性大腸炎として登録された方を対象としています。

### 2. 研究実施期間

（機関の長の許可日） から 2027年3月31日 まで

### 3. 研究目的・方法

#### 目的

下記の、難病法に基づいて国が提供する指定難病データベースを用いて、潰瘍性大腸炎の病態と治療選択との関係について、2014から2024年までの10年間の動向を明らかにします。これによって、潰瘍性大腸炎の病態に即した治療の最適化の可能性について検証することになります。

### 4. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・ 情報：患者情報（生年月、性別、都道府県）基本情報（家族歴、発症時期、生活状況）  
診断基準に関する事項（診断、診断、A 主要所見、B 検査所見、C 遺伝学的検査、D 鑑別診断） 重症度分類に関する事項（治療その他、その他の治療法）
- ・ 試料：該当なし

### 5. 研究組織

上記の「指定難病に関する情報」を共同研究実施のために下記機関に対して提供します。  
主な提供方法：直接手渡し

共同研究機関および研究責任者名

株式会社 日立製作所 インダストリアルデジタルビジネスユニット  
エンタープライズソリューション事業部 野間瞭太

6. 利益相反に関する事項

この研究は、特定企業等からの資金提供はないため開示すべき利益相反はありません。

7. お問い合わせ先

東海大学医学部附属病院 （電話：代表 0463-93-1121 内線：3450）

研究責任者 基盤診療学系／臨床薬理学領域 教授 金谷 泰宏

問い合わせ担当者 同上